



諏訪南中学校

第1回スクールミーティング

7月21日（火） 6校時 14:30～

～ 仲間の「不安」「困った」に自分ができること ～

みんなの声を、
集めてみました

～ 困り感を解消するために、自分にできること ～



5つの困り感について聞きました

- 自分から話しかけることができず、会話に入りたいのに入れない
- 人前で話すと声が震える
- 本音を言えず、周囲に合わせてしまい、後で後悔することがある
- 大きな声で挨拶をすることが苦手
- 「自由にペア・グループを作る」活動が苦手

5つの困り感カテゴリごとに、「よく出てきたキーワード」と「実際にみんなが書いてくれた声」を紹介します。

「自分から話しかけることができず、会話に入りたいのに入れない」

よく出てきたキーワード

話しかける 26

声をかける 10

雰囲気づくり 3

みんなの声

“ 困っている人がいたら、自分から話しかけに行って会話に入れてあげる”

“ 1人である友達や困っている友達に声をかけたり、質問をしたりする”

“ 「意見ある？」 「どう？」 など、声をかけて入りやすくしようと心がける”

“ 自分から声をかけて入れてあげる”

“ 周りを見て困っていたら声をかける”

「人前で話すと声が震える」

よく出てきたキーワード

無理させない 8

代わりに話す 7

紙・タブレット 5

みんなの声

“その人が無理やり人前で話さなくてよくするために、誰かが代わりに話したり、手助けする”

“緊張させない空気感。紙やタブレットなどに書いて提出するなどの工夫”

“誰がどんなに間違えてもクラスや生徒会で話しやすい雰囲気を作るのが大切”

“深呼吸する”

“無理に話させず、話せる人が話す”

「本音を言えず、周囲に合わせてしまい、後で後悔することがある」

よく出てきたキーワード

本音 21

雰囲気づくり 7

タブレット・匿名 6

みんなの声

“本音を言っても大丈夫な環境を作るために、「本当にそれでいいの？」などの最終確認も必要だと思った”

“誰かに見られて意見に何か言われるのが怖くて言えないと思うから、匿名や顔を伏せて発表する方式を行う”

“深呼吸をしてゆっくりでもいいから本音を試してみる”

“タブレットなどでアンケートをとる”

“本音を話せる雰囲気を作る”

「大きな声で挨拶をすることが苦手」

よく出てきたキーワード

挨拶 41

会釈でもOK 11

小さい声でもOK 5

みんなの声

“必ず大きな声や声を出すことを求めず、大きな声や声を出す事が苦手な人は、お辞儀などでも良いなど呼びかける”

“声だけで挨拶をするんじゃなくて、手を振るなど動きでの挨拶もする”

“「大きな声で挨拶をしなければいけない」という空気感ではなく、「小さい声でもいいんだ」と思える空気感を作ってあげる”

“小さな声でも良いからまずは挨拶を試してみる”

“会釈でもいいと思う”

「自由にペア・グループを作る」活動が苦手

よく出てきたキーワード

声をかける・誘う 20

先生が決める 5

事前に決めておく 4

みんなの声

“グループやペアを作る時に、一人になっている人が居たら誘う（その人が嫌じゃないなら）”

“1人の仲間がいるかをよく見て、困っている様子があれば、声を掛けてあげる”

“自由もいいけど、普段話さない人とも話せるかもしれないから、決まってない人にも気を配る”

“事前にペアを決めておく”

“困っている人がいたら助ける。自分のグループに入れる”

5つに共通していたこと

■ 声をかける

1人にいる人、困っていそうな人に気づいて、ひとこと。

■ 雰囲気・環境をつくる

「～でもいいんだ」と思える空気をつくる。

ちょっとだけ周りを見て、ちょっとだけ声をかけてみる
それだけで、何かが変わるかもしれません

みんなの意見の中から、

「これなら自分にもできそう」を1つ見つけて、今日からやってみませんか